

祝！！丸山隆平君が新刊を上梓

宮原 豊（9組）

この度、丸山隆平君（9組）が「中小企業のためにクラウドファンディング入門」（経済産業調査会）を発売しました。これは2016年「まるわかりFinTech（フィンテック）の教科書」（ダイヤモンド社）に続くITテクノロジーと金融の融合によるイノベーションを分かり易く紹介しています。ここでは本書の内容の解説はしませんが、添付の写真を参考にお手に取って読んでいただくようお願いいたします。私自身も頭の整理に大いに役立ち、社会事業（ソーシャル・ビジネス）を進めるために資金調達を探っている友人にこの本を紹介したいと思います。



丸山隆平君は、1970年代～80年代に日刊工業新聞の第一線の経済・産業記者として、企業経営、情報通信、コンピュータ産業、流通、ベンチャービジネスを担当し、最近では金融記者として活躍しています。最近話題のAI（人工知能）に関する「AI産業最前線」（ダイヤモンド社）は、驚くべきことに30年以上も前の1986年にAIの本を出版（共著）しています。その後も「パソコン企画術」、「小型POSを使って儲ける本」で、中小企業のためのIT活用による情報管理（収集、分析、マーケティング戦略、経営戦略）の手法を説いています。

最近、積読（つんどく）の書棚から12年ほど前の「逆さメガネの発想力テスト50問」（KAWADE）に目を通しましたが、「硬直した常識をどう打破するか？」と、なるほどこんな刺激的な本を出していたのかとあらためて再認識させられました。肩からポーチをぶら下げてぽつぽつと歩いている姿からは想像もできないですが、頭の中は常に新しいビジネス分野、技術・ノウハウに対する飽くなき好奇心でいっぱい、メガネの奥にブンヤ魂を潜ませて世の移り変わりを観察しています。



（2018年10月26日 記）